節分大祭 松尾大社 二月三日

京都切り絵歳時記

月刊 あじぇんだ 2007年 2月

京のアジェンダ21フォーラム　事務局通信
月刊あじぇんだは当フォーラムの活動紹介を中心とした京都発、環境関係の情報発信紙です

事務所　〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13
京エコロジーセンター2F　活動支援室内
TEL:075-647-3535　FAX: 075-647-3536
E-mail:ma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp

事務局　〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る
京都市環境局地球温暖化対策課内
TEL:075-222-4037　FAX:075-222-4039

KES認証事業部　〒615-0801 京都市右京区西京極豆田町2
京都工業会館2F　TEL/FAX: 075-323-6686
E-mail: kesma21f@mbox.kyoto-inet.or.jp
<ホームページ>　http://ma21f.web.infoseek.co.jp/

京のアジェンダ21フォーラム

平成18年度第５回幹事会・第４回常任幹事会合同会議報告
ＫＥＳ認証事業部のＮＰＯ法人化、レジ袋削減協定書の締結等を議論

12月26日（火）、市役所寺町第５会議室において、京のアジェンダ21フォーラム平成18年度第５回幹事会・第４回常任幹事会合同会議が開催され、以下のとおり決定しましたのでお知らせいたします。

［第１号議案］役員の選任について（承認）
幹事　今嵐正三　京都府中小企業団体中央会　事務局長（南北幸雄幹事の後任）

［第２号議案］ＫＥＳ認証事業部のＮＰＯ法人化について（承認）
津村昭夫ＫＥＳ認証事業部長より、認証事業部のＮＰＯ法人化に向け、設立趣旨と役員構成、12月22日に設立総会を開いたこと、認証事業部特別会計の整理方針について説明があり、来る４月１日よりＫＥＳ認証事業部をＮＰＯ法人化することが承認されました。

［第３号議案］マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減に関する協定への参加について
京都市レジ袋有料化推進懇談会で意見交換が進められてきた「マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減に関する協定」についてフォーラムも協定に参加するかどうかが議論されました。議案資料では説明不十分な点について後日、京都市からの説明を各幹事に伝えて意見をもらい、幹事の意見を踏まえて内藤正明代表が最終判断を下すこととしました（結果は下記記事のとおりフォーラムも協定に参加しました）。

〈報告事項〉「脱温暖化行動キャンペーン」の実施、「フォーラム改革プラン2006」の実行状況、ＷＧのプロジェクトの実施状況、後援の申請、「サロンｄｅエコ」（会員交流会）について事務局から説明し、了解を得ました。

マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減等に関する協定式
１月10日　於：京都市役所　フォーラムも協定に参加

１月10日、京都市役所にて「マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減等に関する協定式」が行われ、京都市、市内の３つの商業者（イオン、古川町商店街振興組合、京都生活協同組合）、市内の８つのネットワーク組織や市民団体（京都市ごみ減量推進会議、京のアジェンダ21フォーラム、京都市地域女性連合会、特定非営利活動法人コンシューマーズ京都、特定非営利活動法人環境市民、京都市生活学校連絡会、白川源流と疏水を美しくする会、ふろしき研究会）、京都市レジ袋有料化推進懇談会とが、買い物袋持参とレジ袋削減を進めるための全国で初めての協定を結びました。

協定式には各団体の代表が一堂に会し、内藤正明フォーラム代表は「これのみで地球温暖化が止まるものではないですが、これさえできないようでは地球温暖化防止は始まりません。そのため今回協定が締結されることはたいへん喜ばしいと考えます」と述べました。

イオンのジャスコ東山二条店（左京区）では１月11日からレジ袋を１枚５円に有料化し、“買い物袋持参率50％以上”を目指します。古川町商店街（東山区）では“持参率60％以上”、京都生協（南区他各店舗）は“持参率90％以上”の目標を設定しています。今後、専門家でつくる京都市レジ袋有料化推進懇談会が取組状況を評価していきます。フォーラムでも、この取組を共に推進していきます。

※上記文中８つの市民団体等の並び順は協定書文面の並び順です。

協定式の様子

京のアジェンダ21フォーラム

第３回フォーラム企画会議報告　広報の改革と中長期的視点の組み入れについて討論

１月12日（金）、市役所寺町第５会議室において、第３回企画会議を開催しました。

１．今後の予定
今回の意見交換の内容を踏まえて２月に再度企画会議を開いて内容を検討し、総会（６月）に向けて、フォーラム改革の一層の具体化と今後の活動方針について幹事会に提案します。

２．広報の改革
紙媒体（とくに季刊『ニュースレターあじぇんだ』）の重要性を再確認しつつ、インターネットでの広報と双方向の意見交換に今後一層力を注ぎます。

３．中長期的視点の組み入れ
今後、企画会議から幹事会に提案する内容と深く関係するこの点について、今回の議論を踏まえて、次回企画会議で再び議論し幹事会に提案する文案のとりまとめを進めます。

Agenda Forum　2月のミーティングと主催行事の予定

- ２日（金）10:00～15:00　「脱温暖化行動キャンペーン」省エネ相談所（各区役所・支所※）
- ３日（土）11:00～12:00　「脱温暖化行動キャンペーン」キックオフイベント（京都駅前広場）
- ９日（金）10:00～15:00　「脱温暖化行動キャンペーン」省エネ相談所（各区役所・支所※）
- 16日（金）10:00～15:00　「脱温暖化行動キャンペーン」省エネ相談所（各区役所・支所※）
- 19日（月）15:00～17:00　自然エネルギーＷＧ会議（気候ネットワーク）
- 27日（火）中小企業者の社会貢献事業 出前授業（京都市立藤森小学校）

※「脱温暖化行動キャンペーン」詳細は２ページ記事参照

いよいよスタート！
脱温暖化行動キャンペーン　～地球の未来にやさしい風を～
http://www.datsuondanka.org/

２月は「脱温暖化行動キャンペーン」の行動期間です。フォーラムでは準備を整えて下記の取組を行います。皆様もぜひ、地球温暖化防止につながるこれらの行動にご参加ください

エネルギー部門
省エネ相談所を市内14の区役所・支所で開設します

省エネ相談所で、日々の暮らしのエネルギー使用に関する簡単なチェックと月々の電気・ガス代などのご記入をいただくと、その結果をもとに、相談員から、それぞれの家庭にあった省エネルギーと家計の節約についてアドバイスを受けることができます。

◇開催日時・会場

時間はいずれも午前10時～午後３時

１月26日（金）　左京区役所　中京区役所★　山科区役所　洛西支所

２月２日（金）　上京区役所　東山区役所　南区役所★　右京区役所

２月９日（金）　北区役所　下京区役所　伏見区役所

２月16日（金）　西京区役所★　深草支所★　醍醐支所

電器店の協力により、各会場とも先着30名様に省エネ家電割引券を進呈します。また、★印の区役所では、まちの電器屋さんの「省エネマイスター」が、エアコンの省エネ買替診断も行います。

◇キャンペーンの賛同事業者

谷山無線電機株式会社（タニヤマムセン）URL http://www.taniyama.co.jp/

省エネラベル協議会のメンバーとして、京都での省エネラベルの創設・普及を積極的に推進。脱温暖化行動キャンペーンでは、省エネ相談に来られた方に、家電割引券を進呈。

京都市内の小売店のレジ袋の有料化と市民のマイバッグ持参を呼びかけます

脱温暖化行動キャンペーンの期間中、レジ袋の有料配布、あるいはその他のレジ袋配布量の削減のための取組をしていただけるお店を募集し、複数のお店から参加のご応募を頂いています。

お買い物にマイバッグを持参したり、環境問題に熱心に取り組んでいるお店を利用したりすることで、脱温暖化に一歩でも近づくことができます。マイバッグを持参して、普段のお買い物で環境問題に取り組むお店を応援しましょう！

◇キャンペーンの賛同事業者（１月29日現在）

●ハッピー六原（東山区）

「めぐるくんの店（ごみ減量やリサイクルなどに積極的に取り組む、京都市の認定店舗）」としてごみ減量に積極的に取組中。キャンペーン期間に新装オープン。

●大将軍商店街振興組合（上京区）

妖怪が一条通を行進する平安時代の「百鬼夜行」物語をもとに、商店街を活性化。キャンペーン期間の２月中旬からはエコバッグ配布やエコバッグでお買物時の特典などを予定。

●古川町商店街（東山区）

レジ袋削減協定書に参加しマイバッグ持参取組を強化中。

●京都三条会商店街（中京区）

京都一長いアーケード商店街。ごみ収集の有料化を機会に始めたエコを考える取組、買物スタンプを集めて交換できる「おこしやすSanjoねこバッグ」が大好評。

● Happy Vegetable 菜花

京都産の有機野菜やオーガニック食品、環境商品のお店。以前からレジ袋を有料化。

●新大宮商店街（北区）

期間中、レジでのレジ袋要不要の声掛けを実施。

●御薗橋801商店街（北区）

期間中、レジでのレジ袋要不要の声掛けを実施。

◇上記のほか、京都市内では、以下の店舗がレジ袋を有料化しています。

●京都生活協同組合各店（市内15店舗）

●ジャスコ東山二条店（左京区）

●ディスカウントスーパーサンディ（市内５店舗）

● HELP一乗寺本店（左京区）

交通部門
まちなかのお買い物は公共交通がお値打ち！
「地下鉄＋お買い物＝100円バス」の優待サービスを実施

公共交通の利用促進のため、京都市営地下鉄１日乗車券（大人600円・子ども300円）を利用してまちなかへ来た方に、市バス100円循環バスの無料乗車券（２月１日から25日まで有効）をプレゼント。希望者は、協力店舗で500円以上購入時に、当日有効の京都市営地下鉄１日乗車券を提示してください。

◇期間

2007年２月１日から２月25日まで（100円循環バスの運行日：土曜・日曜・祝日）

◇協力店舗

新風館全店舗、京都三条ラジオカフェ、SocialDesignCafe soboro（京都文化博物館内）、ゼスト御池全店舗、大垣書店烏丸三条店、焼肉料理屋南山（1月20日現在）

公共交通への子どもの利用促進を目指す
「地下鉄・市バスを乗りこなそっ」子ども１日乗車券プレゼントを実施

地下鉄・バスで移動するとマイカーよりもどれだけ二酸化炭素が削減できるかということを子どもたちに理解してもらう企画で、「子ども用地下鉄１日乗車券」または「子ども用市バス１日乗車券」を京都市内の小学生に無料配布し、キャンペーン期間である２月に配布の子ども用１日乗車券を使ってどこに行ったのかを報告用紙で報告していただきます。

対象人数は400名で、広報発表・新聞報道で告知し、ただ今、応募を受け付けています。

下記の応募条件に該当する、ご希望の方は、住所・氏名・学年・電話番号・地下鉄子ども１日券希望か市バス子ども１日券希望か、を記して、80円切手を貼付した返信用封筒を同封の上、フォーラム事務所までご郵送ください（2007年２月20日必着。先着400名様）。

◇応募条件（下記の３つすべてを満たす方）

１．京都市内の小学校に通学される児童

２．１日券の利用方法や感想などを報告できる方

３．移動の際には必ず保護者が同伴できる方（移動時の保護者の１日券は自費で購入してください）

◇宛先：〒612-0031 京都市伏見区深草池ノ内町13 京エコロジーセンター内 京のアジェンダ２１フォーラム事務所

Kyoto −10%
脱温暖化行動キャンペーン
～地球の未来にやさしい風を～

脱温暖化行動キャンペーン期間中（2月1日～2月28日）の主な事業等

2月3日（土）11：00～12：00　京都駅前広場にて
「脱温暖化行動キャンペーン」キックオフイベント
主催：脱温暖化行動キャンペーン京都ネットワーク

2月16日（金）京都議定書発効2周年
　気候変動枠組条約の目的を達成するためCOP3（第3回気候変動枠組条約締約国会議）で採択された「京都議定書」が、2005年のこの日、ロシアの批准により発効要件が満たされ発効しました。

2月16日（金）～2月18日（日）
国立京都国際会館（京都市左京区宝ヶ池）にて
「気候変動に関する世界市長・首長協議会」京都会議
主催：京都市
企画：イクレイ－持続可能性をめざす自治体協議会（世界事務局、日本事務所）
後援：総務省、外務省、経済産業省、環境省、京都府、京都商工会議所、社団法人京都工業会
　詳しくは　http://210.134.98.236/index.html
　または京都市環境局地球温暖化対策課まで

2月16日（金）19：00～22：00
脱温暖化行動キャンペーン「ライトダウン」
　脱温暖化行動キャンペーンの一環として、京都市内のライトアップしている主な施設でライトダウンを実施します。
呼びかけ：京都市

助成金案内　環境取組を対象とした助成金情報を紹介します

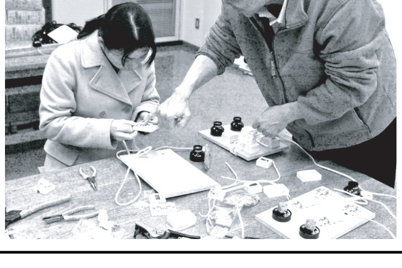
　京都市市民活動総合センターのウェブサイトに以下の助成金情報が掲載されています。他にもいろいろな助成金情報が掲載されていますので、ご活用ください。
http://shimin.hitomachi-kyoto.jp/

●平成19年度公益信託自然保護ボランティアファンド活動助成
対象活動：国立公園及び国定公園の自然環境の保全に資する実践的活動で地域の理解や参加協力を得られる広範なボランティア活動
助成対象団体：助成の趣旨に合致し、かつ次の条件を満たす団体
・営利を目的としないこと。
・会則もしくは一定のルールを持ち、代表者等の定めがあること。
・団体の構成、役員、選任方法等の事業運営に重要な事項が、特定の者等の意志に従わずに決定、運営されること。
・申請団体（協議会）に、（財）自然公園財団・地元自治体・関係機関・学識経験者のいずれかが構成員として参加していること。
・環境省地方環境事務所または都道府県自然保護担当部局の推薦を受けられること。
助成金額：500万円を予定（原則1件50万円以内）
応募締切：平成19年4月9日（月）＊必着
問い合わせ先：
（財）自然公園財団　自然保護ボランティアファンド担当
〒105-0003
東京都港区西新橋2-11-6　ニュー西新橋ビル8階
TEL 03-3592-1171　　FAX 03-3592-1175
E-mail:bes@bes.or.jp

●藤本倫子環境保全活動助成基金
対象活動：日本国内における自発的で、継続的な環境教育や地域における環境保全などの活動（業として行う活動は除く）
助成対象団体：日本国内において、環境教育や地域の環境保全活動を行う営利を目的としない団体または個人。
助成金額：1活動（同一年度内1申請者1活動限り）あたりの助成金額の上限30万円
助成対象期間：助成申請日から、翌年3月31日までの期間
応募締切：
第1回：2007年2月15日（木）
第2回：2007年5月15日（火）
第3回：2007年8月15日（水）※いずれも当日消印有効
問い合わせ先：
財団法人日本環境協会「藤本倫子環境保全活動助成基金」運営管理委員会事務局
〒106-0041
東京都港区麻布台1-11-9
ダヴィンチ神谷町2F
TEL 03-5114-1251　　FAX 03-5114-1250

事務局動静　1月　～事務局スタッフの動きを報告します～

5日（金）　仕事始め
　駐輪場利用実態調査報告打合せ
10日（水）　事務局会議
　マイバッグ等の持参促進及びレジ袋の削減等に関する協定式
11日（木）　京都市地域女性連合会と脱温暖化行動キャンペーン打合せ
12日（金）　第3回企画会議
15日（月）　京都パープルサンガホームゲームにおけるリユース食器導入検討打合せ
16日（火）　省エネ相談所打合せ
　自然エネルギーWG会議
19日（金）　企業の社会貢献事業ワークショップ
20日（土）　省エネ相談所打合せ
21日（日）　電器店写真取材
22日（月）　醍醐コミュニティバス運行管理委員会
23日（火）　ＫＥＳ環境研修
24日（水）　今出川通ＬＲＴ交通社会実験
　サロンｄｅエコ（会員交流会）・ＫＥＳ倶楽部研修会・交流会合同開催
26日（金）　左京・中京・山科区役所・洛西支所にて省エネ相談所



着々と進む省エネ相談所の準備
省エネ電球の説明機材を製作中
（1月20日）

パブリックコメントのお知らせ
「まちなかプロジェクト」で報告書案へのご意見を募集

本年度の重点プロジェクト「まちなかプロジェクト」では、昨年11月と12月に実施した都心アンケート調査と都心駐輪場利用実態調査の報告書案をとりまとめ、広く皆様からのご意見を募集しています。

報告書案は「まちなかプロジェクト」のウェブサイトで公開しています。ご関心をお持ちの皆様、報告書案をご一読いただき、ご意見や推進すべき施策のご提案等をお寄せください。

★報告書案
『京都市都心の交通に関するアンケート調査　報告書（案）』
1.14MB　PDF形式　URL: http://machinaka.traffic.ifdef.jp/2006machinaka_report.pdf
『京都市都心部駐輪場の利用実態調査　報告書（案）』
1.14MB　PDF形式 URL:http://machinaka.traffic.ifdef.jp/2006churinjo_report.pdf

★パブリック・コメントの締切：2007年2月15日（木）
★ご意見等の送付先
電子メールで担当者（長谷川 kiha22@mbox.kyoto-inet.or.jp）までお送りください。

「まちなかプロジェクト」ウェブサイト
http://machinaka.traffic.ifdef.jp/
交通WGウェブサイト「京の交通交流ひろば」
http://traffic.ifdef.jp/

イベントのお知らせ　平成18年度　第2回　環境活動交流会
愛を感じる旅をしよう2007 ～京都におけるエコツーリズム～

フォーラムのWGも協力して、京都をエコツーリズム都市にしていくために必要な宿泊分野や交通分野の環境対策について、事例を紹介しながらともに考えます。ご関心をお持ちの皆様、ぜひご参加ください。

日時：　2007年2月11日（日）13:30～15:30
対象：　一般（中学生以上）
定員：　100名（先着順）
会場：　京都市男女共同参画センター「ウィングス京都」セミナーB
地下鉄烏丸御池駅（5番出口）または
地下鉄四条駅・阪急烏丸駅（20番出口）下車
徒歩約5分

内容：
■基調講演「未来につながる京都観光」～持続可能な京都観光を目指して～
講師　宗田好史氏（京都府立大学助教授、新京都市観光振興推進計画策定委員会座長代理・受入環境部会長）
■事例報告・パネルディスカッション
主催：京エコロジーセンター
協力：フォーラムのエコツーリズムWGおよび交通WG

＜KES認証事業部より＞　★1月の新規認証取得　2006年1月1日登録分

※確認審査合格企業の詳細については、ホームページ（http://web.kyoto-inet.or.jp/org/kesma21f/index.htm）をご参照ください。

●ステップ1
KES1-0526 洛西建設工業（株）（京都市右京区）
KES1-0527 有本化学工業（株（大阪府八尾市）
KES1-0528 （株）長谷川精密板金（京都市南区）
KES1-0529 （株）岡田製作所（滋賀県草津市）
KES1-0530 （株）斉藤造園　（京都市西京区）
KES1-0531 要建設（株）　（京都市中京区）
KES1-0532 吉田建工（株）　（京都市西京区）
KES1-0533 （株）山和　（京都市西京区）
KES1-0534 （有）井上土木　（京都市西京区）
KES1-0535 （株）古賀　（京都市右京区）
KES1-0536 （株）南舎組　（京都市伏見区）
KES1-0537 （株）シネマ工房（京都府八幡市）
KES1-0538 （有）福島製作所（京都府亀岡市）
KES1-0539 キンボー（株）　（石川県かほく市）
KES1-0540 三洋道路（株）　（京都市南区）
KES1-0541 （株）笹原建設　（京都市南区）
KES1-0542 （株）水原建設　（京都市南区）
KES1-0543 京都電子計算（株）（京都市中京区）
KES1-0544 （株）人見精工　（京都府亀岡市）
KES1-0545 （有）カナオカ　（京都市南区）
KES1-0546 （株）南山建設　（京都市伏見区）
KES1-0547 （株）青山造園　（京都市左京区）
KES1-0548 （株）植治造園　（京都市西京区）
KES1-0549 三平化学工業（株）（大阪府東大阪市）
KES1-0550 西山グリーン（株）（京都市西京区）
KES1-0551 明文堂工業（株）（大阪府東大阪市）
KES1-0552 （株）長本建設　（京都市左京区）
KES1-0553 京都タナック（株）（京都市下京区）
KES1-0554 （株）石武造園　（京都市北区）
KES1-0555 北辰工業（株）　（京都市左京区）
KES1-0556 荒木電設　（京都府亀岡市）
KES1-5-0033 （有）サトー化成（三重県四日市市）
KES1-5-0034 （株）ハヤシ商事（三重県四日市市）
KES1-5-0035 アポロ化学販売（株）（三重県四日市市）
KES1-5-0036 （株）三重研醸社（三重県津市）

●ステップ2
KES2-0278 （株）津島鉄工所（京都府城陽市）
KES2-0279 三起商運（株）　（大阪府大東市）
KES2-0280 （株）積進　（京都府京丹後市）
KES2-0281 （株）エー・ピー・エフ（広島県福山市）
KES2-0282 大和鋼業（株）　（大阪市大正区）
KES2-0283 （株）SDI　（京都市下京区）
KES2-HI-0096 丸信化工（株）　（東京都台東区）
KES2-HI-0097 （株）イシダ製作所（神奈川県平塚市）
KES2-HI-0098 （株）ミナカワ　（茨城県日立市）
KES2-HI-0099 日冷工業（株）　（栃木県下都賀郡大平町）
KES2-HI-0100 岩手鋳機工業（株）（岩手県奥州市）
KES2-HI-0101 承元寺工業（株）（静岡市清水区）
KES2-HI-0102 （株）大友製作所（茨城県日立市）

事務局短信　京都府内に住む知り合いの一言。「周りの山が、どんどんと道路やごみ焼却場の建設のために壊されていっている。暖房の温度を1℃下げることを奨励するより、山を1つ残すほうが、よっぽどCO2の削減になるのでは」 地球温暖化防止のための脱温暖化行動キャンペーンが行われる一方、残念ながら、不必要と思われる乱開発もまだ行われています。省エネ、省資源の実践だけではなく、今わずかに残されている自然をできるだけ壊さないようにしていくことが大事です。（小山直美）／サロンdeエコにご参加いただいたみなさまありがとうございました。お蔭様で、総勢45人の交流会が開催できました。フォーラム幹事、WG活動メンバー、フォーラム会員団体、KESの認証取得企業や審査員の方など多様な立場の方にご参加いただいたので、それぞれ新しいつながりをつくっていただくことができたのではないでしょうか。新しい事業につなげていきたいですね。個人的にはお久しぶりの方の顔を拝見することができて嬉しかったです。（竹村光世）／1月24日、今出川通でLRT（新型路面電車）の運行を想定した交通社会実験が行われました。賛成の声も課題の指摘も多く、人々の注目が集まっています。交通WGでは今後の推移に注目するとともに提言等も積極的に行っていきます。詳しくは、ウェブサイト「京の交通交流ひろば」をどうぞ。（長谷川吉典）